

使用してはいけないコマンドがあります！

	AutoCAD Electrical には使用しない方がよい AutoCAD コマンドが多々あります。 例えば“複写”のコマンドです。1 つ回路を作図し、同様の回路なのでコピーしたい場合、複写コマンドを使用すると、タグ(器具番号)及び線番が重複してしまいます。 編集して修正しようとしても、元の回路が修正されてしまうことがあります。 AutoCAD Electrical には専用の編集コマンドが用意されています。
代表的なコマンドを列記します。 ① 複写 様々な設計情報が重複します。特に器具番号及び線番は致命的です。 Electrical のコマンド: コンポーネントをコピー、回路コピー 重複しないように自動調整を行います。 ② 削除 図面からは消えますが、データベースから削除されないことがある為要注意です。 Electrical のコマンド: コンポーネントを削除、線番削除 ③ 移動 移動可能な場合もありますが専用コマンドを使用すると情報を自動更新可能です。 特に線番は移動コマンドは使用しないでください。 Electrical のコマンド: コンポーネントを移動、回路移動、スクート、線番移動 ④ 属性編集 シンボルをダブルクリックして属性編集を行うと、情報が更新されない場合があります。 Electrical のコマンド: コンポーネントを編集、移動コマンド等複数の編集コマンド ⑤ 回転 シンボルを回転しないでください。配線ができなくなります。 Electrical のコマンド: コンポーネントを移動 縦配線から横配線に変更する場合には“コンポーネントを移動”を使用することで、向きの異なるシンボルに自動的に置換してくれます。	